

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	胆嚢結石と冠動脈疾患の関連性：CT, MRIによる検討		
② 実施予定期間	2018年10月2日から2025年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で胸腹部CTを受けられた者さん		
④ 対象期間	2010年1月1日から2018年7月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	伊東克能	所属 放射線科
⑧ 使用する情報等	CT・MRI画像、性別、年齢、身長、体重、BMI、血圧、既往歴、喫煙の有無、血液検査結果（コレステロール、トリグリセリド、血糖、総蛋白、アルブミン、AST、ALT、LDH、ALP、 γ -GTP、ビリルビン、アミラーゼ、リパーゼ）		
⑨ 研究の概要	胆嚢結石と冠動脈疾患には、肥満、糖尿病など複数の共通するリスク因子があり、また、コレステロール結石患者ではコレステロールの分泌亢進によって心血管疾患リスクが上昇すると考えられています。動脈硬化に伴う冠動脈の石灰化は冠動脈疾患のリスク因子であることから、画像にて視認可能な胆嚢結石の存在と冠動脈石灰化の関連性について評価を行うことは臨床的、有用であると考えられます。本研究では、CTでの胆嚢結石の有無と冠動脈石灰化の有無や程度、胆嚢内胆汁濃度、内臓脂肪や皮下脂肪の面積に関連性があるか、また経過観察中に冠動脈石灰化が出現または増悪がみられるかを検討します。さらにMRI検査では、胆嚢内胆汁の脂肪成分の有無が冠動脈石灰化と関連するかどうかについても検討します。これにより心疾患以外で撮像されたCT、MRIにおける胆嚢結石の存在が冠動脈疾患のリスク因子として臨床的に用いられることが期待されます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022年1月26日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	放射線医学講座の奨学寄付金にて行います。		

⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：田辺昌寛			
	電話	0836-22-2285	FAX	0836-22-2285